

オリーブの樹

2023 冬号

医療法人有働会 有働病院 広報誌



vol. 3

訪問看護ステーション 開設します
地域連携室の取り組みについて
医師紹介
院内研修会
「診療・検査医療機関」となりました
OT 作品展示会を開催しました

訪問看護ステーション開設します

近年、精神科領域の地域ケアにおきましては、在宅医療、アウトリーチが推進されています。援助者側が医療機関や施設で利用者様を待つのではなく、自らが必要な場所に出向く時代へと変化しています。

当院におきましても地域で生活する障がい者の方の支援の充実をはかるうえで、精神科訪問看護ステーションを開設いたします。

服薬支援などの医療上の援助、日常生活上の支援・援助、利用者様・ご家族様の悩みや不安への対処など地域に、そして皆様に寄り添い訪問看護を行っていきます。これからも地域とともに、ご家族とともに、利用者様を支え、希望にそのような精神科医療・看護を行ってまいります。

訪問看護ステーション

トライブ

トライブ (tribe) 『同じ想い、考えを持つ集団』

「障がいがあっても安心して、その人らしく地域生活を送れるよう“トライブ(チーム)”で連携しサポートしていく訪問看護」をとの想いが込められています。

精神科病院が運営する訪問看護ステーションの強みを活かし、病院と連携をはかりながら患者様に寄り添った看護の提供を行ってまいります。

地域連携室の取り組みについて ～ 荒尾市権利擁護ネットワーク連絡会 ～

2021年4月より地域連携室が新設され、医療・介護・福祉の連携強化、推進を目標とし、職員一丸となって日々努めております。

2022年3月より荒尾市権利擁護推進センターにおいて、成年後見制度の利用の促進に係る関係者間の情報共有及び連携を目的として、荒尾市権利擁護ネットワーク連絡会が発足され、当院も委員として参加することとなりました。

近年の成年後見制度の利用状況を見ると、福祉的な観点から助言を行うことなど、本人やその親族、さらには後見人を支援する体制が十分に整備されていないという現状等あります。

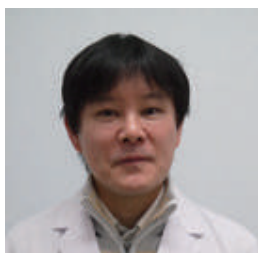


そういった現状を踏まえ、成年後見制度の利用において財産保全の観点のみではなく、本人の意思決定支援や身上保護等の福祉的な観点も重視し、個々のケースに応じた運用をするべく、権利擁護支援における課題について、意見交換等を行っております。

当院におきましても、引き続き荒尾市の成年後見制度利用推進へ貢献させて頂けるよう、努めていきたいと思っております。

医師紹介

新石 医師
(常勤)



このたび、1月から勤務することとなりました。新石康人(あらいしやすと)と言います。出身は島根県で、九州大学に進学後は福岡暮らしが長いです。2年ほど眼科医、1年ほど救急をして精神科医として働いています。福岡各地で勤務し、最近まで長崎県の民間病院で勤務していました。精神科は地域によってだいぶ違う事を実感しながら仕事しています。

医学全般に関心を持ちながら、いろいろな視点でみるのができたらと思います。

院内研修会

新人研修や管理職に向けてのチームビルディング研修を実施しております。

チームビルディングとは「仲間が思いを一つにして、一つのゴールに向かって進んでゆける組織作り」のことです。看護教育支援協会より講師の先生をお招きし、数回に渡って講義やグループワークなどを行い、病院組織内の連携強化を図っています。

職員各々が思いを一つに目標に向かって進んでゆけよう、院内にコミュニケーションの活性化を図り、学んだことを活かして働きやすい職場作りにつなげていきたいと思っております。



＜講師の紹介＞

兎玉 善子 先生

一般社団法人
看護教育支援協会代表理事

明るく、元気な先生で楽しく
活気ある研修会となりました。



＜研修会の感想＞

「業務以外の交流が少ない職種の方々と、コミュニケーションを図る、より良い機会となりました」

「診療・検査医療機関」となりました



当院は2023年1月より新たに「診療・検査医療機関」となりました。2021年より、新型コロナウイルス遺伝子増幅検査装置（NEAR法）を導入し、院内で検査を実施しています。検査開始から約13分で結果報告が可能となり、検査から結果報告ができる間、個室で安心してお待ち頂けるよう、待機施設も新設しました。

今後も続くであろうコロナ渦に少しでも安心して来院していただけるよう、荒尾市民病院、医師会、保健所と連携し地域での感染対策強化に更に努めてまいります。



検査待機室



OT 作品展示会を開催しました

2022年は、コロナ感染対策のため、病院行事も中止となりましたが、院内にてOT作品展示会を開催しました。多くのスタッフが会場に足を運び、賑やかな1週間となりました。



木工作品



しめ縄 リース



木製パズル



テラリウム

診療科目 精神科、心療内科
児童精神科、老年精神科

受付時間 午前 9:00～11:45
午後 13:30～16:00
※土・日・祝日・お盆・年末年始は休診



外来のご案内

当院は原則予約制となっております。
初めて受診される方、1年以上受診されていない方につきましては、下記の予約用電話番号へお電話ください。

＜ご予約変更の受付時間＞
午前 9:00～12:30 (月曜日～金曜日)
午後 13:30～16:30 (月曜日～金曜日)

予約お問い合わせ 080-4888-4509

※ 緊急の場合は、あらかじめお電話にてご確認ください。
※ 初診では、これまでの経過などを詳しく伺いますので、時間に余裕を持ってお越し下さい。

窓口のご案内 入院費等の支払いは、365日対応いたします。

精算時間 9:00～17:00

※ 新型コロナウイルスの感染者増加に伴い、面会禁止となる場合があります。入院患者様の外泊・外出についても同様に禁止となる場合があります。HP等に掲載し、皆様方にお知らせいたします。ご協力のほど宜しくお願い致します。

病院理念

信頼される医療を「知、心、和」をもって提供いたします。

- ・ 知とは患者様の権利、自己研鑽、コンプライアンス、ニーズの把握などの知性。
- ・ 心とは真心、忠誠心、思いやり、情などの精神。
- ・ 和とは調和、温和、平和、共生などのパートナーシップ。

基本方針

1. 患者様中心の医療体制
患者様の権利を尊重し、患者様とその関係者に、安全・安心な医療を提供します。
2. 地域医療の推進
地域のニーズに応え、他の医療、福祉機関と連携し、社会復帰、在宅支援を推進します。
3. 地域社会への貢献
精神医療について、理解を深めてもらい、CSRを通じて地域社会に貢献します。
4. 職員の育成
医療の知識と技術を高めるための環境を整え、地域に必要とされる医療人を育成します。

医療法人有働会 有働病院

〒864-0002 熊本県荒尾市万田475-1
TEL 0968-62-1138 FAX 0968-64-3410

<https://www.udo-hp.or.jp/>

有働病院

検索



関連施設

グループホーム「フレンズUD」(障害者総合支援法：共同生活援助)
相談支援センター「のぞみ」、菊池有働病院

